

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 19 年 2 月 15 日 (2007.2.15)

【公開番号】特開 2005-193651 (P2005-193651A)  
 【公開日】平成 17 年 7 月 21 日 (2005.7.21)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-028  
 【出願番号】特願 2004-341685 (P2004-341685)  
 【国際特許分類】

**B 4 1 J 5/30 (2006.01)**

**H 0 4 N 1/23 (2006.01)**

**B 4 1 J 2/01 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 5/30 C

H 0 4 N 1/23 1 0 1 C

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成 18 年 12 月 21 日 (2006.12.21)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の記録素子が配列された記録素子列を複数有する記録ヘッドを、前記配列方向と交差する方向に走査させて記録を行う記録装置であって、

接続されたホスト機器から送信され、各記録素子列間の走査方向における相対距離に対応したレジスト情報を含む設定データ及び各記録素子列の記録データを格納する受信バッファと、

各記録素子列の記録データを、前記走査方向における記録位置に関連付けて格納する記録バッファと、

前記レジスト情報に基づいて、各記録素子列の記録データの格納位置を調整して前記記録バッファに格納するように制御する書き込み制御手段と、を備えることを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

前記記録バッファに格納された記録データを読み出すための読み出しアドレス情報を各記録素子列毎に制御する読み出し制御手段と、

前記読み出しアドレス情報に基づいて読み出された記録データに従って各記録素子列を駆動して記録を行う記録制御手段と、を更に備えることを特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 3】

各記録素子列によってそれぞれ異なった色で記録を行うように構成されている請求項 1 又は 2 に記載の記録装置。

【請求項 4】

前記記録バッファは、前記走査方向における記録領域を複数のブロックに分割し、該ブロック毎に記録データを格納するように構成されており、

前記書き込み制御手段は、前記記録データに含まれるデータの有無を識別するための情報と、該データのラスター数と、該データのレジスト情報と、を記録素子列毎に格納する

レジスタを有することを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の記録装置。

【請求項 5】

前記書き込み制御手段は、各ブロックに対する各記録素子列の記録データの有無に応じて、前記記録バッファに格納するためのアドレス情報を制御することを特徴とする請求項 4 に記載の記録装置。

【請求項 6】

各記録素子からインクを吐出して記録を行うことを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の記録装置。

【請求項 7】

各記録素子は、熱エネルギーを利用してインクを吐出すべく、インクに与える熱エネルギーを発生するための熱エネルギー変換体を備えていることを特徴とする請求項 6 に記載の記録装置。

【請求項 8】

複数の記録素子が配列された記録素子列を複数有する記録ヘッドを、前記配列方向と交差する方向に走査させて記録を行い、接続されたホスト機器から送信され、設定データ及び各記録素子列の記録データを格納する受信バッファと、

各記録素子列の記録データを、前記走査方向における記録位置に関連付けて格納する記録バッファと、を備える記録装置のデータ処理方法であって、

前記設定データに含まれる各記録素子列間の走査方向における相対距離に対応したレジスト情報に基づいて、各記録素子列の記録データの格納位置を調整して前記記録バッファに格納するように制御する書き込み制御工程と、

前記記録バッファに格納された記録データを読み出すための読み出しアドレス情報を各記録素子列毎に制御する読み出し制御工程と、

前記読み出しアドレス情報に基づいて読み出された記録データに従って各記録素子列を駆動して記録を行う記録制御工程と、を備えることを特徴とする記録装置のデータ処理方法。

【請求項 9】

複数の記録素子が配列された記録素子列を複数有する記録ヘッドを、前記配列方向と交差する方向に走査させて記録を行う記録装置と、該記録装置に接続され、前記記録装置に対して設定データ及び記録データを送信するホスト機器と、を含む記録システムであって、

前記ホスト機器が、前記設定データとして、各記録素子列間の走査方向における相対距離に対応したレジスト情報を含むデータを送信し、

前記記録装置が、各記録素子列の記録データを、前記走査方向における記録位置に関連付けて格納する記録バッファを備え、前記レジスト情報に基づいて、各記録素子列の記録データの格納位置を調整して前記記録バッファに格納するように制御することを特徴とする記録システム。

【請求項 10】

記録素子列を複数有する記録ヘッドを記録媒体上で走査させて記録媒体に記録を行う記録装置に対して出力する記録データを、前記記録媒体における前記記録ヘッドの走査記録領域のうち、走査方向に複数に分割された領域に対応したブロック単位で生成する生成手段と、前記記録データを含む指示を出力する出力手段を備えるホスト装置であって、

前記記録ヘッドの前記記録素子列についてのずれ量に関する情報を取得するずれ量取得手段と、

前記生成された記録データから前記記録装置において 1 回の走査記録で記録する記録データに対応したブロック数を取得するブロック数取得手段と、

前記ブロック数取得手段が取得した前記ブロック数を、前記ずれ量に関する情報に基づいて変更するか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段が前記ブロック数を変更すると判定した場合には、前記指示の内容を変更する変更手段と、を備えることを特徴とするホスト装置。